

中国の輸入市場における日本のプレゼンスの変化

調査部 上席主任研究員 大泉 啓一郎

目 次

はじめに

1. わが国の対中国貿易の特徴
2. 貿易特化係数による評価
3. 中国輸入市場における日本のシェアの変化
4. 中国輸入市場における競合関係
 - (1) 加工品
 - (2) 部 品
 - (3) 資本財

おわりに

要 約

1. 本稿は、国連貿易データを用いて、中国の輸入市場における日本のプレゼンスの変化を確認し、その背景を考察するものである。
2. 日本の対中国輸出は1990年以降急拡大し、現在ではわが国の輸出の約20%を占める。しかし輸出額は2011年から減少傾向にあり、同輸出の6割を占める機械機器も大幅に減少した。また中国の輸入における日本のシェアは2000年以降、多くの品目で低下傾向にある。
3. これまで、日本の対中国輸出は、中国の経済規模の拡大や輸出の増加にあわせ、機械機器、中間財（加工品・部品）や資本財を中心に増加するという特徴があった。近年、その構造が変化している可能性がある。その背景として、中国の工業化の進展と輸入市場における他国との競争の加速が考えられる。
4. 1990年代以降中国の工業部門の拡大は目覚ましく、2013年の工業製品の輸出額は世界全体の17%を占める。この工業化の進展により日本からの輸入に依存してきた機械機器、中間財や資本財の国内生産が可能になったことが考えられる。貿易特化係数をみると、日本の主要輸出品である一般機械と電気機械で中国優位にシフトしており、また加工度別では、部品と資本財で日本の競争力の低下が著しい。
5. 他方、日本の競争力の高い品目において輸出が鈍化している点については、中国の輸入市場における他国との競争の加速が影響しているものと考えられる。中国の輸入市場におけるわが国の主要輸入国との競合関係を「競合度指数」で測ると、韓国や台湾、ドイツ、アメリカとの競合の度合いが高い。
6. 貿易特化係数が高いにもかかわらず、シェアを下げている製品が多い。金額の大きいものとしては、加工品では環式炭化水素、部品では集積回路、資本財では特殊機械などがあげられる。電気機器では韓国や台湾、輸送機器や一般機械ではドイツ、アメリカと厳しい競争関係にある。
7. このようにわが国の対中国輸出の構造が変化していることを考えれば、各品目において技術面、販売面、価格面における課題を洗い直す必要がある。また、本稿では分析対象としなかったが、拡大する消費市場向けの輸出拡大も重要な視点となろう。
8. 本稿は、日本の輸出競争力に焦点を当てたものであり、日本企業の活動を評価するものではない。中国市場の開拓と確保に際しては、中国での現地生産の拡大や他国（ASEAN諸国など）にある生産拠点からの輸出など、日本からの輸出以外の方法を活用することが重要である。

はじめに

本稿は、国連貿易データ（UN, Comtrade、注1）を用いて、中国の輸入市場における日本のプレゼンスの変化を確認し、その背景を考察するものである。

中国は、日本にとってアメリカと並ぶ重要な輸出相手国であり、対中国輸出の趨勢が日本経済に及ぼす影響は極めて大きい。わが国の対中国輸出は、1990年代以降中国の高成長にあわせて急速に拡大してきた。輸出額は、1990年の61億ドルから2000年に304億ドル、2010年には1,490億ドルと、20年間に20倍以上に増加した（図表1）。その結果、2009年には中国はアメリカを追い抜き、日本にとって最大の輸出相手国になった。

しかし、2011年に1,620億ドルと過去最高を記録した後、減少傾向にあり、2014年は1,250億ドルに落ち込んだ。日本の最大の輸出相手国は再びアメリカとなっている。

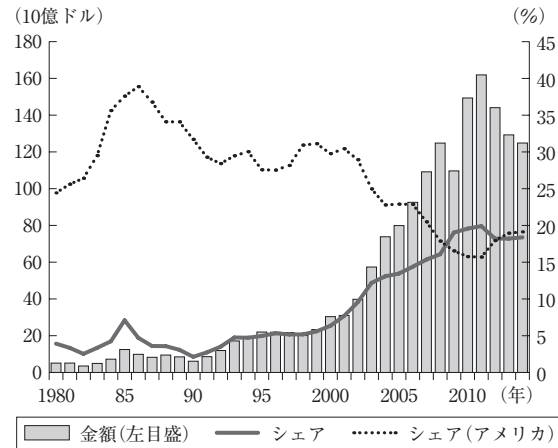
他方、中国の輸入における日本のシェアをみると、1990年代半ば以降一貫して低下傾向にあり、2000年の18.4%から2013年には8.3%とほぼ半減している（図表2）。日本は長い間中国にとって最大の輸入相手国であったが、2013年に韓国に首位の座を譲った。

これまで日本の対中国輸出は、中国の経済規模の拡大や輸出の増加にあわせ、中間財（加工品・部品）や資本財を中心に増加するという特徴があった。しかし、中国経済がなおも年平均7%成長を維持し、また輸出も拡大しているなかでの日本の対中国輸出の鈍化は、上記の構造が変化していることを示すものである。輸出鈍化の短期的な要因としては、日中の関係悪化、日本の直接投資の減少などが考えられるが、今後も中国経済が7%程度の成長を維持することが見込まれる点を考えれば（注2）、中国輸入市場における中長期的なわが国のプレゼンスの変化の特徴と、その背景を確認しておくことは重要である（図表3）。

そこで本稿では、①中国の工業化の進展と、②輸入市場における他国との競争の加速の影響に着目し、プレゼンス低下の背景を考察する。

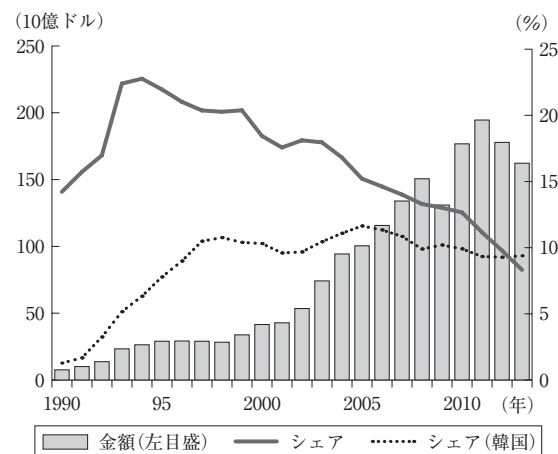
構成は以下の通りである。1. では、日本の対中国貿易を概観し、2. では対中国貿易特化係数を用いて、中国の工業化の進展（国内企業の競争力向上）の影響を考察する。3. では、中国の輸入市場に

（図表1）日本の対中国輸出の推移



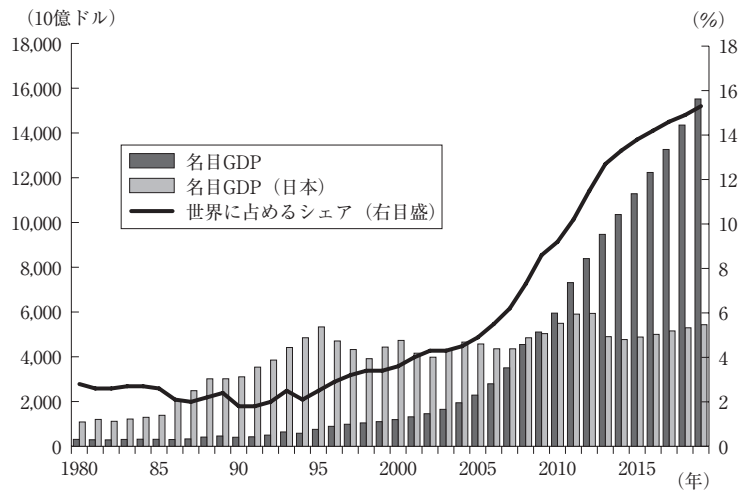
（資料）UN, Comtrade

（図表2）中国の対日本輸入の推移



（資料）UN, Comtrade

(図表3) 中国の名目GDPの推移



(資料) IMF, *World Economic Outlook*, October 2014
(注) 2014年以降は見通し。

における日本のプレゼンスの変化を概観し、4. では他国との競合関係に着目し、中間財（加工品と部品）、資本財の日本の位置付けがどう変わったかを整理する。

なお、原稿執筆時点（2015年3月11日）において、中国の最新貿易データは2013年であったのに対し、日本については2014年のデータが使用可能であった。直近の動きを評価に加えるため、1. 2. は日本の貿易データからの考察とした。また、国連のデータは台湾を明示していないが、「Other Asia, nes」を「台湾」と読み替えて使用した。その他、データを扱う際の留意点は、文中もしくは脚注に記している。

(注1) <http://comtrade.un.org/>

(注2) 中国の名目GDPが世界に占めるシェアは、2013年の12.7%から2019年には15.3%に上昇し、日本との格差は、1.9倍から2.9倍に拡大する見込みである（IMF [2014]）。

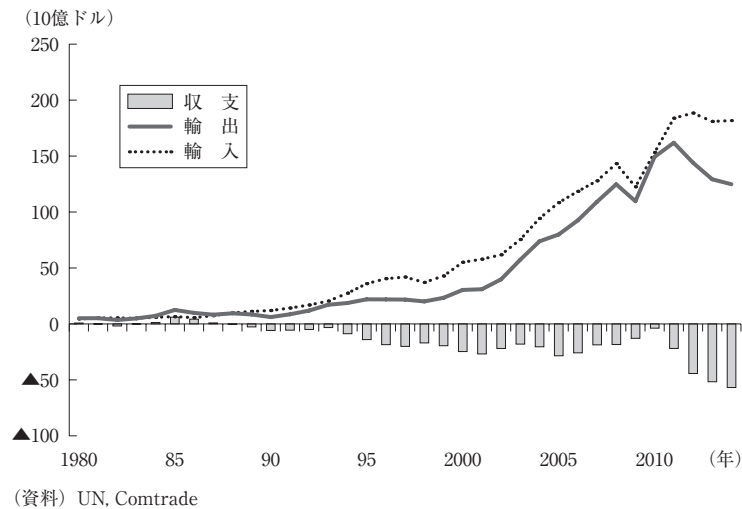
1. わが国の対中国貿易の特徴

日本の対中国貿易総額は、1990年の181億ドルから2000年に855億ドル、2014年には3,070億ドルに増加した。輸入は1990年代半ば以降から、輸出は2000年代以降急増している。これに伴い、貿易総額に占める中国のシェアは、1990年の3.5%から2000年に10.0%、2013年には20.4%に上昇した。日本にとって中国は最大の貿易相手国である（第2位はアメリカで2,040億ドル、13.6%）。

そのなかで対中国輸出は、1990年の61億ドルから2000年に304億ドル、2011年に1,620億ドルと過去最高を記録した後、2012年に1,440億ドル、2013年に1,290億ドル、2014年には1,250億ドルへ落ち込んだ。これに伴い、日本の輸出に占める中国のシェアも、1990年の2.1%から2000年に6.3%、2011年に19.9%へ急速に上昇した後、低下傾向にある。ただし、2014年の水準は18.2%である。

日本の対中国輸出と輸入の増減は、ほぼ同様のトレンドを描いているが、輸入が常に輸出を上回って

(図表4) 日本の対中国貿易と収支



おり、対中国貿易収支は1988年以降一貫して赤字を計上している（図表4）。赤字幅は2000年代半ばから縮小に向かっていたが、2011年以降再び拡大に転じ、2014年は569億ドルと過去最高を記録した。

次に、対中国輸出の主要品目と変化を概観する。

図表5は、HSコード2桁（1992年版）で対中国貿易を整理したものである（注3）。

輸出では、「機械機器（HS84～91）」が圧倒的に多く、2014年では751億ドルと全体の60.0%を占めている。次に多いのが化学品（HS28～40）の222億ドルで17.7%である。機械機器の輸出は2010年の907億ドルから2014年は751億ドルに減少した。これに対して、化学品の輸出は同期間に221億ドルから222億ドルと同水準を維持した。この機械機器と化学品の対照的な動きは、両品目の貿易収支からも確認できる。機械機器の貿易収支が2011年の162億ドルの黒字から2012年に35億ドルの赤字へ転落し、2014年には176億ドルと赤字幅が拡大したのに対し、化学品は黒字を維持し、2011年の67億ドルから2013年には101億ドルに増加した。2014年は79億ドルと若干減少したものの、黒字を維持している。

このことから対中国輸出減速の原因の一つは主要品目である機械機器の輸出鈍化といえる。

もっとも、機械機器は多様な品目から構成されている。そこで、機械機器を「一般機器（HS84）」、「電気機器（HS85）」、「輸送機器（HS86～89）」、「精密機械（HS90～91）」に区分して、2011年と2014年の輸出額を比較すると、増加したのは精密機械（117億ドル→130億ドル）のみであり、一般機器（393億ドル→232億ドル）、電気機器（332億ドル→257億ドル）、輸送機器（159億ドル→131億ドル）は、いずれも減少となった。

（注3）HSコードとは、「商品の名称および分類についての統一システム（Harmonized Commodity Description and Coding System）に関する国際条約（HS条約）」に基づいた品目コードである。6桁までが世界共通である。なお品目は随時見直され、1992年版、96年版、2002年版、2007年版、2012年版がある。最新のコードほど分類は詳細になるが、データの遡及はさされておらず、長期的な分析を行う場合には古い版（バージョン）を使わなければならない。図表5では90年以降を対象としたため92年版を採用した。なお、UN, Comtradeでは、2桁、4桁、6桁のデータのダウンロードが可能。

(図表5) 日本の対中国輸出入と収支 (大分類)

日本の対中国輸入

(100万ドル)

		1990	1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013	2014
1-11、16-24	食料品	26	94	143	362	527	335	399	412	444
3	魚介類	3	32	53	222	314	183	199	248	280
10	穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16-24	加工食品	14	57	82	117	175	123	159	111	116
12-15	油脂その他の動植物生産品	6	9	16	27	47	52	52	41	41
25-27、41-63、68-83	原材料および同製品	2,168	6,418	7,816	16,837	27,498	29,228	26,421	23,389	20,686
27	鉱物性燃料	66	298	216	1,210	2,056	2,171	1,891	1,588	1,483
50-63	繊維および同製品	607	2,352	2,945	3,459	3,354	3,872	3,611	3,102	2,821
54-55	合成繊維および同織物	335	1,270	1,397	1,469	1,443	1,730	1,632	1,495	1,331
61-62	衣類	15	71	44	52	62	80	70	62	65
72-83	卑金属および同製品	1,192	3,212	3,532	9,782	17,226	18,088	16,380	14,299	13,729
72-73	鉄鋼	1,094	2,613	2,571	7,257	10,989	11,805	10,231	8,989	8,469
28-40	化学品	902	2,533	4,616	11,821	22,094	24,397	22,966	23,943	22,242
28-38	化学工業品	598	1,567	2,726	7,299	12,412	13,908	13,446	14,937	13,664
39-40	プラスチック・ゴム	304	966	1,890	4,522	9,682	10,489	9,521	9,005	8,578
84-91	機械機器	2,842	12,344	16,710	46,324	90,675	100,071	86,678	75,201	75,036
84	一般機械	1,030	6,127	5,937	17,034	33,420	39,287	29,041	24,198	23,150
85	電気機器	1,278	4,468	7,813	19,434	32,142	33,236	30,788	25,698	25,782
86-89	輸送機器	314	940	1,180	4,054	15,348	15,876	13,820	12,798	13,092
90-91	精密機械	220	809	1,780	5,801	9,764	11,672	13,029	12,508	13,012
64-67、92-97	雑製品	82	263	294	712	1,042	1,303	1,114	831	735
99	その他	90	330	0	3,990	7,569	6,650	6,577	5,584	5,802
	合計	6,115	21,991	29,596	80,074	149,451	162,035	144,208	129,401	124,986

日本の対中国輸入

(100万ドル)

		1990	1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013	2014
1-11、16-24	食料品	1,993	4,819	6,042	8,036	8,175	9,561	10,289	9,221	9,037
3	魚介類	661	973	1,155	1,574	1,108	1,279	1,257	1,131	1,108
10	穀物	163	32	67	205	104	66	77	49	24
16-24	加工食品	513	1,981	2,635	4,444	5,006	5,834	6,504	5,753	5,611
12-15	油脂その他の動植物生産品	346	358	383	485	483	643	700	672	659
25-27、41-63、68-83	原材料および同製品	7,880	20,131	25,389	37,623	45,050	54,874	53,515	50,075	48,130
27	鉱物性燃料	2,964	2,142	2,182	3,360	1,821	1,907	1,280	1,116	1,168
50-63	繊維および同製品	3,403	12,363	16,419	20,570	25,364	30,574	30,445	29,263	26,146
54-55	合成繊維および同織物	85	135	114	185	290	417	372	351	371
61-62	衣類	2,287	10,308	14,195	17,447	21,107	25,214	25,087	24,079	21,051
72-83	卑金属および同製品	562	2,210	2,255	6,273	8,180	10,959	9,788	8,737	9,899
72-73	鉄鋼	379	1,479	1,247	3,451	4,560	6,335	5,745	4,870	5,607
28-40	化学品	596	1,685	2,520	6,524	12,474	17,716	15,055	13,852	14,391
28-38	化学工業品	512	1,250	1,506	3,871	7,767	11,985	8,968	7,870	8,255
39-40	プラスチック・ゴム	83	435	1,014	2,653	4,707	5,732	6,087	5,982	6,136
84-91	機械機器	518	5,363	14,680	44,683	72,191	83,856	90,157	89,909	92,678
84	一般機械	72	987	3,932	19,178	26,978	31,255	32,753	31,912	32,214
85	電気機器	377	3,400	8,318	20,027	37,779	43,413	46,899	48,074	50,294
86-89	輸送機器	11	255	618	1,619	2,892	3,553	3,990	4,184	4,464
90-91	精密機械	58	722	1,812	3,860	4,543	5,635	6,514	5,739	5,706
64-67、92-97	雑製品	600	3,531	5,650	10,329	13,202	15,558	17,122	15,928	15,473
99	その他	65	130	0	797	1,629	1,675	1,596	1,320	1,351
	合計	11,997	36,017	54,664	108,478	153,203	183,882	188,435	180,978	181,721

日本の対中国貿易収支

(100万ドル)

		1990	1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013	2014
1-11、16-24	食料品	▲1,967	▲4,724	▲5,899	▲7,674	▲7,648	▲9,226	▲9,889	▲8,809	▲8,593
3	魚介類	▲658	▲941	▲1,102	▲1,352	▲794	▲1,096	▲1,058	▲884	▲828
10	穀物	▲163	▲32	▲67	▲205	▲104	▲66	▲77	▲49	▲23
16-24	加工食品	▲499	▲1,923	▲2,553	▲4,327	▲4,832	▲5,711	▲6,345	▲5,642	▲5,495
12-15	油脂その他の動植物生産品	▲340	▲349	▲367	▲458	▲436	▲590	▲649	▲631	▲618
25-27、41-63、68-83	原材料および同製品	▲5,711	▲13,713	▲17,573	▲20,786	▲17,552	▲25,647	▲27,093	▲26,686	▲27,444
27	鉱物性燃料	▲2,898	▲1,843	▲1,966	▲2,151	235	265	611	471	315
50-63	繊維および同製品	▲2,796	▲10,011	▲13,474	▲17,111	▲22,010	▲26,701	▲26,834	▲26,161	▲23,325
54-55	合成繊維および同織物	251	1,135	1,283	1,285	1,152	1,313	1,260	1,145	960
61-62	衣類	▲2,272	▲10,237	▲14,151	▲17,395	▲21,045	▲25,135	▲25,017	▲24,017	▲20,986
72-83	卑金属および同製品	630	1,002	1,277	3,509	9,045	7,130	6,593	5,562	3,830
72-73	鉄鋼	715	1,134	1,324	3,805	6,429	5,470	4,485	4,120	2,862
28-40	化学品	306	847	2,096	5,298	9,620	6,680	7,911	10,091	7,851
28-38	化学工業品	86	316	1,219	3,428	4,645	1,923	4,477	7,067	5,409
39-40	プラスチック・ゴム	220	531	877	1,870	4,975	4,758	3,433	3,024	2,441
84-91	機械機器	2,324	6,981	20,311	1,641	18,484	16,215	▲3,479	▲14,708	▲17,642
84	一般機械	958	5,140	20,006	▲2,144	6,443	8,032	▲3,711	▲7,715	▲9,064
85	電気機器	901	1,068	▲505	▲593	▲5,637	▲10,177	▲16,111	▲22,375	▲24,512
86-89	輸送機器	303	685	562	2,436	12,456	12,323	9,829	8,613	8,628
90-91	精密機械	163	87	▲32	1,941	5,221	6,037	6,515	6,769	7,306
64-67、92-97	雑製品	▲518	▲3,268	▲5,356	▲9,617	▲12,160	▲14,254	▲16,008	▲15,097	▲14,739
99	その他	25	200	0	3,193	5,939	4,975	4,980	4,264	4,451
	合計	▲5,882	▲14,026	▲25,068	▲28,403	▲3,752	▲21,847	▲44,227	▲51,576	▲56,734

(資料) UN, Comtrade

(注) 分類は『ジェトロ世界貿易投資報告』p.105に準じた。

2. 貿易特化係数による評価

次に、中国における工業化の進展が、日本の対中国輸出鈍化におよぼした影響について考察する。1990年以降、中国の工業化は急速に進展した。

『中国統計年鑑2014』によれば、工業部門の付加価値額は実質ベースで1990年から2013年に13.7倍に拡大した。UNCTADの統計では、中国の工業製品（注4）の輸出は2000年の2,193億ドルから2013年に2兆735億ドルに増加しており、世界に占めるシェアは4.7%から17.4%に上昇した。このような中国の工業化の進展と工業製品の輸出の増加が、日本の対中国輸出鈍化の一因と考えられる。

以下では、貿易特化係数を用いて、わが国の主要輸出品である機械機器の輸出競争力の変化を確認する。

ここでは貿易特化係数を、日本の対中国貿易収支（輸出額－輸入額）を同貿易総額（輸出額＋輸入額）で除して算出した。値は▲1.0～1.0で示され、1.0に近いほど日本優位（中国劣位）、▲1.0に近いほど日本劣位（中国優位）と評価できる。

機械機器4品目の特化係数の変化をみたのが図表6である。輸送機器が2011年の0.63から2014年に0.49へ若干低下しているものの高水準を維持しており、精密機械は0.35から0.39と安定的に推移している。他方、一般機械は0.11から▲0.16、電気機器は▲0.13から▲0.32と、中国優位にシフトしていることがわかる。

これまでのわが国の対中国輸出において、中国の経済規模が拡大すればするほど、また中国の輸出が増加すればするほど、それを補う中間財（加工品や部品）や資本財の日本からの輸出が増加するという効果が指摘されてきた。

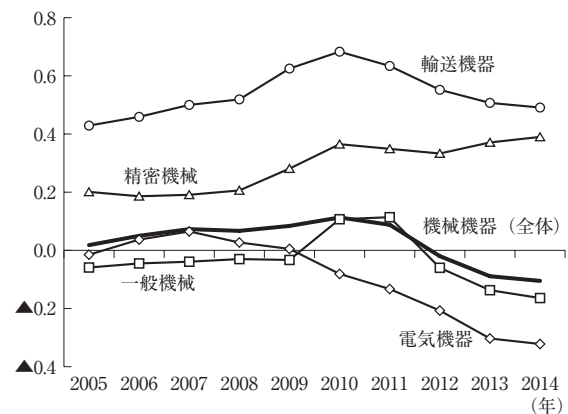
そこで、こうした日本の対中国輸出構造がどのように変化しているかを検討する。

そのためには、加工度別に品目を整理する必要がある。以下では、国連のBEC（Broad Economic Category）分類データを用いた。BEC分類とは、国連がSITC分類（標準国際貿易分類、注5）を補うため、その産業や加工度別に集計したものであり、BECの3桁分類は図表7に示したような構成となっている（注6）。

これらの品目は「素材」、「加工品」、「部品」、「資本財」、「消費財」の五つに再集計することができる（図表7の右端）。また「加工品」と「部品」はまとめて「中間財」とみなすことができる。これに基づいて対中国輸出を集計・整理したものが、図表8である。

日本からの輸出は、加工品と部品、資本財が圧倒的に多く、全体の8割を超えていることがわかる。加工品と部品、資本財を合算した輸出総額は2005年の710億ドルから2011年には1,400億ドルとほぼ倍増した。日本の輸出が「世界の工場」としての中国の工業化を支えてきたことがわかる。ただし、2014年の輸出額は、加工品と部品、資本財のすべてで2011年の水準を下回り、合算した輸出額でみると2011年

（図表6）機械機器の対中国特化係数



（資料）UN, Comtrade

（注）特化係数は（輸出－輸入）／（輸出＋輸入）で計算。1に近いほど日本の競争力が強く、▲1に近いほど中国の競争力が強い。

(図表7) BEC分類

大分類		中分類		小分類		加工度別
1	食料・飲料	11	素 材	111	主に産業用	素 材
				112	主に家計消費用	消費財
		12	加工品	121	主に産業用	加工品
				122	主に家計消費用	消費財
2	産業用原料	21	素 材		素 材	
		22	加工品		加工品	
3	燃料・潤滑油	31	素 材		素 材	
		32	加工品	321	自動車燃料	加工品
				322	その他	加工品
4	資本財（輸送機器を除く）および 関連部品・付属品	41	資本財（輸送機器を除く）		資本財	
		42	関連部品・付属品		部 品	
5	輸送機器および関連部品・付属品	51	乗用車		消費財	
		52	その他	521	産業用	資本財
				522	非産業用	消費財
		53	関連部品・付属品		部 品	
6	消費財	61	耐久消費財		消費財	
		62	準耐久消費財		消費財	
		63	消費財		消費財	
7	他に分離できない財					

(資料) UN、Comtrade

(図表8) 日本の対中国輸出入 (BEC分類)

輸 出

(100万ドル)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
素 材	2,045	2,589	3,322	3,947	3,786	3,814	4,364	4,771	4,199	3,574
加工品	28,330	32,213	37,747	44,233	37,753	47,457	51,145	46,860	45,026	40,523
部品・付属品	26,117	30,773	35,617	39,039	36,142	48,084	51,478	45,601	40,969	39,815
資本財	16,397	18,733	19,943	22,722	18,099	31,527	37,586	29,872	24,287	25,143
消費財	3,195	3,985	5,745	7,566	7,450	11,000	10,812	10,526	9,336	10,129
（うち乗用自動車）	1,173	1,357	2,463	3,739	3,496	6,225	6,142	5,428	5,235	5,919
その他	3,991	4,477	6,897	7,393	6,498	7,569	6,650	6,577	5,584	5,802
合 計	80,074	92,770	109,271	124,901	109,727	149,451	162,035	144,208	129,401	124,986

輸 入

(100万ドル)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
素 材	3,941	3,773	3,199	4,701	2,373	2,846	3,413	3,221	2,485	2,458
加工品	19,472	22,216	25,557	30,524	20,620	28,359	37,902	34,243	31,481	33,709
部品・付属品	16,874	19,436	22,167	25,179	19,417	26,306	27,787	30,188	30,241	32,718
資本財	22,020	23,328	24,086	27,090	24,656	32,986	42,679	47,097	48,009	48,908
消費財	45,364	48,821	51,450	54,045	54,306	61,065	70,413	72,075	67,429	62,565
（うち乗用自動車）	10	18	18	18	12	12	14	14	23	31
その他	806	952	1,463	1,691	1,202	1,641	1,688	1,611	1,331	1,363
合 計	108,478	118,526	127,922	143,230	122,574	153,203	183,882	188,435	180,978	181,721

対中国特化係数 (BEC分類)

(%)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
素 材	▲0.3	▲0.2	0.0	▲0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2
加工品	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1
部品・付属品	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1
資本財	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.2	▲0.0	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲0.3
消費財	▲0.9	▲0.8	▲0.8	▲0.8	▲0.8	▲0.7	▲0.7	▲0.7	▲0.8	▲0.7
（うち乗用自動車）	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
その他	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
合 計	▲0.2	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.0	▲0.1	▲0.1	▲0.2	▲0.2

(資料) UN、Comtrade

比▲25%の1,050億ドルとなっている。

次に、加工度別の貿易特化係数をみると、素材の競争力が高まっている一方、加工品と部品は日本優位な水準にあるものの競争力は低下傾向にある。資本財については中国優位へシフトしている（図表9）。

機械機器や加工品、部品、資本財などで、貿易特化係数が中国優位へ移行していることは、中国の

工業部門の競争力の高まりを反映したものと見える。つまり、それまでわが国からの輸入に依存していた機械機器や、加工品、部品、資本財などを国内で生産するか、第三国から輸入できる段階になってきたことを示すものである。

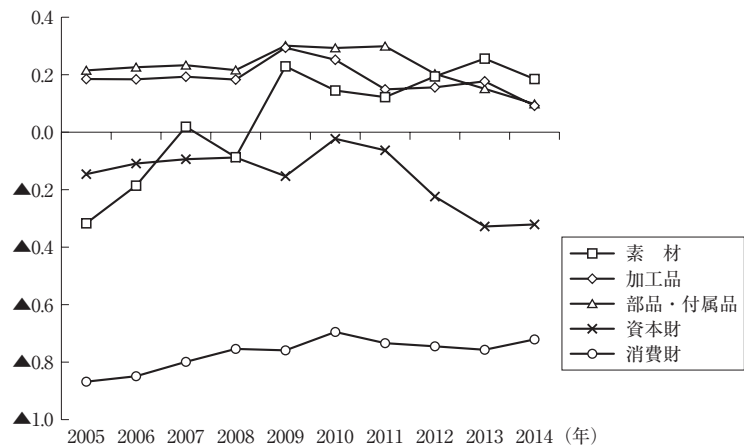
もっとも、ここでいう中国の工業化の進展には、中国で活動する日本企業を含めて外資企業が果たす役割が大きい。『中国統計年鑑2014』によれば、2013年の中国の輸出に占める外国企業の割合は47.3%である。つまり、日本の対中国輸出の鈍化は、中国に進出した日系企業が現地で機械機器や加工品、部品、資本財を生産したことによる影響も受けているのである。

このことは、中国で活動する日本企業の現地調達率が上昇していることから確認できる。図表10は、経済産業省『海外事業活動基本調査』各年度版を基に、仕入れ先を「日本からの輸入」、「現地調達」、「第三国からの輸入」に区分し、その比率の推移をみたものである。「日本からの輸入」の比率が低下傾向をたどるなか、「現地調達」の比率が2004年の48.9%から2012年には65.6%に上昇している（注7）。

また、日本の中間財や資本財の対中国輸出低迷には、直接投資の減少が原因という見方もある。直接投資の増加は、例

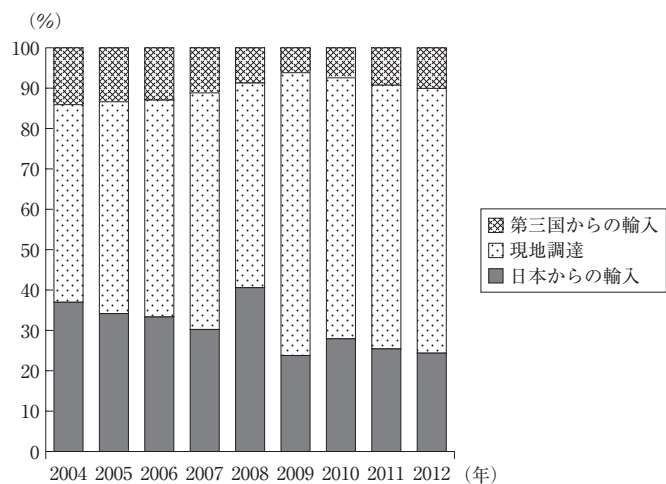
えば工場建設のための資本財や、その操業に関連する中間財の輸入を増やす要因として考えられる。実際に、2013年の日本の対中国向け直接投資（製造業）は2013年に5,507億円であり、2012年の7,334億円に比べ大幅に減少している（図表11）。そのほか、在中日本企業が日本に輸出すること（逆輸入）でも

（図表9）加工度別の対中国特化係数



（資料）UN, Comtrade

（図表10）中国進出企業の仕入れ先比率



（資料）経済産業省『海外事業活動基本調査』より作成

特化係数は中国優位へシフトする。

いずれにせよ、中国の工業化の進展により、わが国の対中国輸出の品目構成が影響を受けていると考えてよい。

このことをみるため、わが国の主要輸出品である機械機器について、より詳細な品目で貿易特化係数を算出した。図表12は、機械機器に属する品目（HS84～91の6桁分類：1,148品目）について貿易特化係数の推移を示したものである。

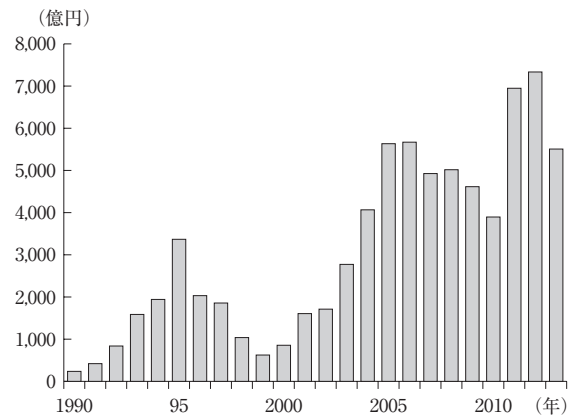
ここでは、貿易特化係数を、「日本が圧倒的優位な品目（特化係数が0.6以上）」、「日本がやや優位な品目（0.2以上0.6未満）」、「中立的品目（▲0.2以上0.2未満）」、「中国がやや優位な品目（▲0.6以上▲0.2未満）」、「中国が圧倒的に優位な品目（▲0.6未満）」に区分し、品目数の変化をみた。

「中国がやや優位な品目」と「中国が圧倒的に優位な品目」を合算すると2005年の356品目から2014年には463品目に増加している。とくに「中国が圧倒的に優位な品目」は同期間に66品目から158品目に増加した。

もっとも、「日本がやや優位な品目」と「日本が圧倒的に優位な品目」は2014年時点で437品目とまだ多い。そのうち「日本が圧倒的に優位な品目」は279品目であり、品目数では「中国が圧倒的に優位な品目」を上回る。

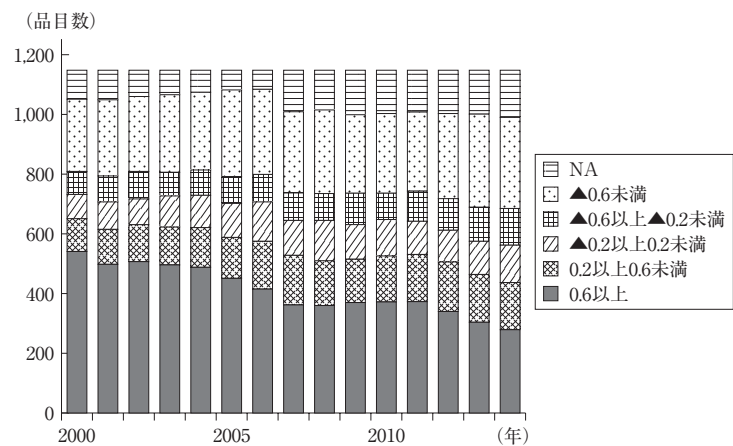
注目したいのは、日本が優位な品目の輸出額の推移である。貿易特化係数別に輸出額をみたのが図表13である。当然のことながら、貿易特化係数の低い品目の輸出額は少ないが、

(図表11) 日本の対中国直接投資（製造業）



(資料) 日本銀行統計

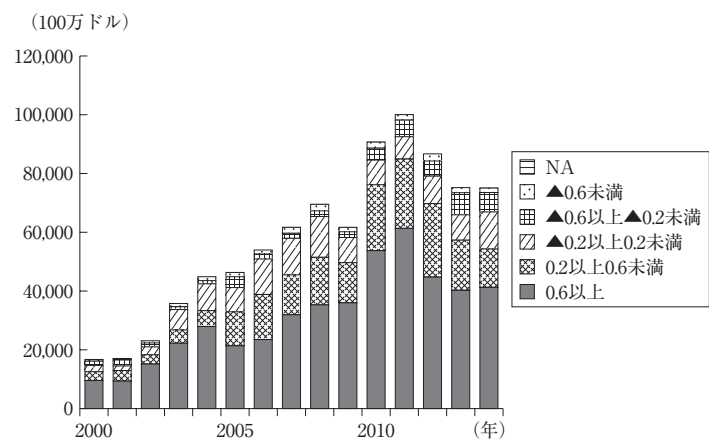
(図表12) 機械機器の対中国貿易特化係数



(資料) UN, Comtrade

(注) 対象はHS84-91に属す6桁の1,148品目。

(図表13) 機械機器の対中国輸出



(資料) UN, Comtrade

(注) 対象はHS84-91に属す6桁の1,148品目。

「日本がやや優位な品目」と「日本が圧倒的な優位な品目」の輸出額も2011年の850億ドルから2014年には544億ドルへ減少している。中国に対して競争力を有するこれら品目の輸出鈍化の背景を考察するために、次に中国の輸入データに目を転じたい。

(注4) UNCTADの工業製品は、SITC5～SITC8に属す品目からSITC667とSITC68を除いたものとして定義される。

(注5) The Standard International Trade Classificationで、バージョンは古いものから、1960年度版、1975年版、1985年版、2006年版がある。UN, Comtradeでは1桁、2桁、3桁、5桁のデータの入手が可能。BECコードやHSコードに比べ、カバーする国、期間は多い。

(注6) BEC分類の詳しい解説は黒子 [2008] を参照。なお、国連のデータベースでは、報告国や年数が限られていて包括的な分析はできない。この点を勘案し、また産業連関表への接続を目的に、経済産業省が作成したものとしてRIETI-TIDがある。以下のアドレスからダウンロードできる (<http://www.rieti-tid.com/>)。

(注7) 現地調達率に含まれる33.9%は地場企業である。また、第三国からの輸入比率も2010年以降、高まっている。

3. 中国輸入市場における日本のシェアの変化

中国の輸入総額は、1990年の530億ドルから2000年に2,250億ドル、2013年には1兆9,500億ドルに増加した(図表14)。これに伴い、中国の輸入が世界全体に占めるシェアは1990年の1.5%から2000年に3.4%、2013年には10.4%へ上昇した。とくに2000年以降の増加ペースが目覚ましい。2013年時点で中国は、アメリカ(12.4%)に次ぐ世界第2位の輸入大国である。

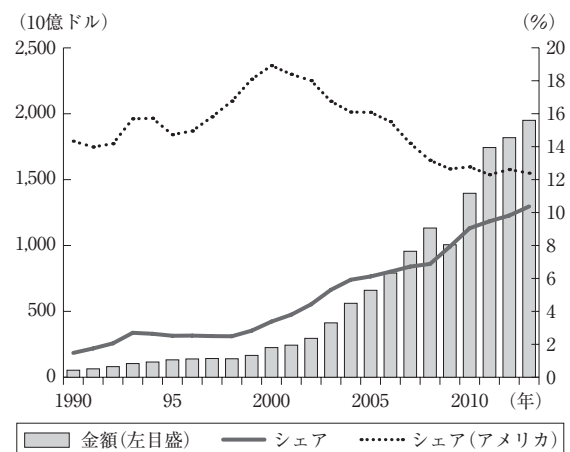
他方、中国の対日本輸入は1990年の80億ドルから2000年に420億ドル、2013年に1,620億ドルに増加した。日本の貿易データとは金額の水準は異なるものの、トレンドはほぼ一致している(前掲図表2)。

ただし、中国の輸入における日本のシェアは1995年の22.0%から2013年には9.1%に大幅に低下している。他方、韓国からの輸入額は、1990年の10億ドルから2000年に230億ドル、2013年には1,830億ドルに増加し、中国の輸入に占めるシェアも1990年の1.3%から2000年に10.3%に上昇し、2013年には9.1%と水準は低下したものの、日本のシェアを上回り、韓国は、中国にとって最大の輸入相手国となった。

ただし、ここで示した中国の輸入に占めるシェアは、中国の輸入総額で除したものではない。中国の輸入総額には「中国」からの輸入が含まれる。この中国からの輸入は、輸入全体の8～10%を占め、かつ再輸入品を多く含んでいるため、そのまま輸入と評価するのは不適切である(注8)。この点を勘案し、本稿では、「中国」からの輸入を差し引いたものを輸入総額として計算した。

図表15は、中国の対日本輸入を品目別(HS2桁)に、その金額とシェアの変化をみたものである。機械機器が圧倒的に多いこと、その輸入額が2011年以降減少傾向にあること、内訳をみると一般機械、電気機器、輸送機器が減少傾向にあるなかで精密機械だけが增加していることは、前掲図表5でみた日

(図表14) 中国の対世界輸入の推移



(資料) UNCTAD

(図表15) 中国の対日本輸入

中国の対日本輸入額

(100万ドル)

		1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013
1-11、16-24	食料品	225	258	309	518	273	340	375
3	魚介類	115	135	169	299	152	166	208
10	穀物	0	0	3	1	0	0	0
16-24	加工食品	86	105	115	184	100	138	111
12-15	油脂その他の動植物生産品	18	29	28	53	60	57	60
25-27、41-63、68-83	原材料および同製品	8,062	9,670	19,297	31,207	33,843	31,169	28,245
27	鉱物性燃料	193	232	1,291	2,325	2,406	2,107	1,862
50-63	繊維および同製品	3,055	3,481	3,749	3,578	4,126	3,880	3,498
54-55	合成繊維および同織物	1,512	1,631	1,625	1,548	1,841	1,768	1,697
61-62	衣類	417	301	142	116	136	124	107
72-83	卑金属および同製品	4,052	4,602	11,438	19,644	20,841	18,984	16,999
72-73	鉄鋼	3,292	3,319	7,729	12,751	13,656	11,861	10,519
28-40	化学品	3,274	6,175	15,017	27,243	30,342	29,453	30,386
28-38	化学工業品	1,384	3,235	8,888	14,843	16,842	16,630	18,231
39-40	プラスチック・ゴム	1,890	2,941	6,129	12,400	13,500	12,823	12,155
84-91	機械機器	17,101	25,041	64,879	116,123	128,508	115,499	102,015
84	一般機械	7,924	8,152	21,563	39,797	45,760	34,943	28,377
85	電気機器	6,788	12,666	29,827	45,002	48,043	45,808	40,603
86-89	輸送機器	669	1,469	4,557	16,717	18,025	16,469	15,282
90-91	精密機械	1,719	2,754	8,932	14,607	16,681	18,279	17,753
64-67、92-97	雑製品	322	328	650	1,112	1,248	1,157	1,002
99	その他	3	0	227	481	294	158	164
	合計	29,004	41,501	100,408	176,736	194,568	177,832	162,246

中国の対日本輸入シェア

(%)

		1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013
1-11、16-24	食料品	3.4	5.0	2.9	2.1	0.8	0.8	0.8
3	魚介類	19.3	11.2	5.9	6.8	2.7	3.0	3.5
10	穀物	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
16-24	加工食品	4.5	5.8	3.3	1.9	0.8	1.0	0.7
12-15	油脂その他の動植物生産品	0.6	0.7	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
25-27、41-63、68-83	原材料および同製品	18.4	12.7	9.9	6.4	5.2	4.7	4.1
27	鉱物性燃料	3.8	1.1	2.0	1.2	0.9	0.7	0.6
50-63	繊維および同製品	19.3	22.7	18.1	13.8	12.1	10.4	9.6
54-55	合成繊維および同織物	23.0	25.2	25.1	24.8	26.1	26.8	26.0
61-62	衣類	46.1	26.9	10.0	6.3	4.5	3.6	2.6
72-83	卑金属および同製品	33.3	23.0	21.0	19.5	18.0	17.5	16.9
72-73	鉄鋼	41.0	30.0	24.7	37.8	36.1	36.5	34.0
28-40	化学品	16.9	18.2	17.1	16.0	14.7	14.5	14.3
28-38	化学工業品	13.3	18.2	17.7	16.2	14.5	14.3	14.8
39-40	プラスチック・ゴム	21.0	18.3	16.3	15.9	14.9	14.7	13.6
84-91	機械機器	30.1	26.4	22.0	21.2	20.5	18.2	15.0
84	一般機械	28.7	24.5	25.5	26.4	25.9	23.3	20.3
85	電気機器	35.0	26.6	20.3	17.9	17.4	15.5	12.0
86-89	輸送機器	12.5	23.1	23.0	25.6	21.8	18.1	15.3
90-91	精密機械	38.7	35.5	20.4	18.0	18.4	18.3	17.8
64-67、92-97	雑製品	20.5	23.7	25.6	19.6	20.1	17.4	13.0
99	その他	0.3	0.0	11.4	2.6	0.6	0.2	0.2
	合計	22.0	19.0	16.6	13.7	12.0	10.6	9.1

(資料) UN、Comtradeより作成

(注) 分類は『ジェトロ世界貿易投資報告』p.105に準じた。輸入総額は「中国」から輸入を差し引いた。

本の貿易データと整合的である。注目されるのは、下段に示した中国の輸入に占めるシェアである。多くの品目で2000年以降低下傾向にある(注9)。

このことは、中国輸入市場において他国との競争が厳しくなっていることを示している。

(注8) 中国の対中国輸入については、増田 [2003] を参照。

(注9) 金額は多くないものの、合成繊維や鉄鋼などの素材関連は高水準を維持していることに注意したい。これら製品は、中国の輸入市場において競争力が高い。

4. 中国輸入市場における競合関係

それでは、中国輸入市場においてわが国がどの国・地域と競合関係にあるのだろうか。

以下、貿易における競合度を測る指標である「競合度指数 (Export Similarity Index)」を用いて評価する。

競合度指数は、以下の計算式で求められる。

$$ESI_{ab} = \sum_{i=1}^n \text{minimum} (X_a^i / X_a, X_b^i / X_b)$$

X_a はa国の輸出総額、 X_a^i はa国のi財の輸出額、 X_b はb国の輸出総額、 X_b^i はb国のi財の輸出額である。この競合度指数は0～1の値を取り、値が高いほど輸出構成が近く、a国とb国は強い競合関係にあると判断される。

ここでは、 X_a を中国の対日本輸入総額、 X_a^i を中国の対日本i財輸入額、 X_b を中国の対b国輸入総額、 X_b^i を中国の対b国i財輸入額として計算した。

b国は、2013年の中国の輸入上位9カ国・地域を対象とした(注10)。品目はHS6桁(5,113品目)を用いた。

計算結果は、図表16の通りである。まず、図表が示すように、韓国、台湾、ドイツ、アメリカとの競合関係が強いことが指摘できる。そのなかで、韓国との競合度指数が期間を通じて高いこと、台湾との競合度指数が低下傾向にある、ドイツとの競合度指数が上昇傾向にあること、アメリカとの競合度指数が安定的に推移していることなどが特徴として指摘できる。

それでは、具体的にどのような製品で、どの国・地域と競合関係にあるのだろうか。2013年時点で中国の対日本輸入主要品目(HS4桁上位10品目)について、2000年から2013年までの上位5

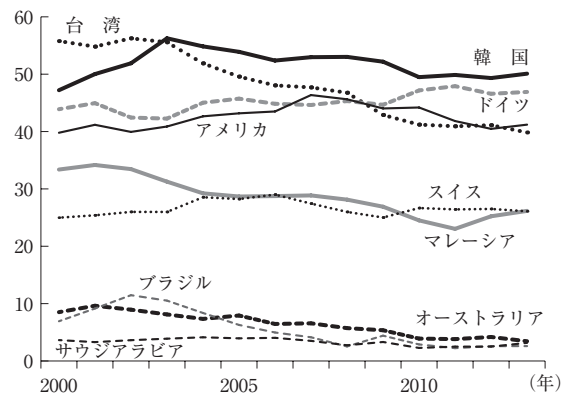
カ国の金額とシェアの変化を巻末図表28～37に整理した。総じて、電気機器では韓国や台湾、輸送機器と一般機械ではドイツやアメリカとの競争が厳しくなっているという特徴がある。

次に加工度別品目から、中国の輸入における日本のプレゼンスの変化をみる。

図表17は、中国の加工度別品目の輸入額、同日本からの輸入額、同日本からの輸入シェアを整理したものである。すべての品目でシェアが中期的に低下傾向にあることが指摘できる。

以下、注目したいのは、中国に対して輸出競争力を持つ品目がどのような位置付けにあるかである。

(図表16) 競合度指数の推移



(資料) UN, Comtrade
(注) HS 6桁 (96年版) 5,113品目で計算。

(図表17) 中国の対世界輸入と対日本輸入

中国の対世界輸入 (中国を除く)

(100万ドル)

	1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013
素 材	12,799	30,483	111,922	354,305	494,496	515,660	533,283
加工品	57,606	86,697	187,455	343,837	415,192	413,981	425,842
部品・付属品	18,893	51,634	167,388	302,770	333,835	344,289	390,563
資本財	33,751	38,102	111,923	194,980	224,711	214,757	211,362
消費財	7,381	9,268	24,035	74,739	102,944	117,772	126,925
（うち乗用自動車）	933	760	4,682	28,904	40,941	45,469	47,445
その他	1,654	1,737	2,067	18,502	49,602	68,810	104,477
合 計	132,084	217,921	604,790	1,289,134	1,620,780	1,675,269	1,792,451

中国の対日本輸入

(100万ドル)

	1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013
素 材	220	524	2,078	4,382	5,053	5,591	5,084
加工品	11,449	16,188	34,135	56,282	61,173	57,318	55,363
部品・付属品	7,376	14,064	36,067	60,408	65,263	59,037	53,534
資本財	8,072	8,827	23,606	42,643	49,725	42,698	35,967
消費財	1,722	1,899	4,293	12,541	13,060	13,030	12,134
（うち乗用自動車）	133	451	1,475	6,793	7,293	6,927	7,030
その他	165	9	228	481	294	158	164
合 計	29,005	41,510	100,408	176,736	194,568	177,832	162,246

中国の対日本輸入のシェア

(%)

	1995	2000	2005	2010	2011	2012	2013
素 材	1.7	1.7	1.9	1.2	1.0	1.1	1.0
加工品	19.9	18.7	18.2	16.4	14.7	13.8	13.0
部品・付属品	39.0	27.2	21.5	20.0	19.5	17.1	13.7
資本財	23.9	23.2	21.1	21.9	22.1	19.9	17.0
消費財	23.3	20.5	17.9	16.8	12.7	11.1	9.6
（うち乗用自動車）	14.2	59.4	31.5	23.5	17.8	15.2	14.8
その他	10.0	0.5	11.0	2.6	0.6	0.2	0.2
合 計	22.0	19.0	16.6	13.7	12.0	10.6	9.1

(資料) UN, Comtrade

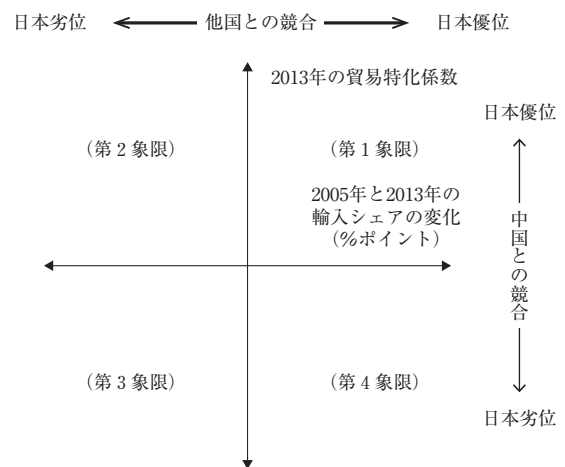
(注) 中国の輸入総額は、「中国」からの輸入額を差し引いた。

これについて次のような枠組みで検討したい (図表18)。

図表18における横軸は2005年と2013年の中国の輸入における当該品目のシェアの変化 (%ポイント) であり、右 (左) に行けば行くほど中国の輸入においてシェアが高くなり (低くなり)、プレゼンスが上昇している (低下している) ことを示す。

一方、縦軸は2013年の中国の貿易データから算出した貿易特化係数である。日本が優位な場合、正の値となるように計算した。つまり上 (下) に行けばいくほど中国に対して輸出競争力が高い (低い) ことを示す。また、主要品目が判別でき

(図表18) 特化係数とシェアの変化



(資料) 日本総合研究所作成

るように、2013年の輸入額を基準にバブルの大きさを調整した。

それぞれの品目は、それが位置する象限によって以下のように評価できる。

第1象限に位置するものは、日本の競争力が高く、シェアが上昇した品目であり、有望な品目といえる。これらの品目については現在のポジションを維持していくことが求められる。第2象限は、日本の競争力は高いものの、シェアが低下した品目、他国との競争に対応できていない品目である。他国とのシェア争いにいかに対応していくかが重要な戦略となる。第3象限は、日本の競争力は弱く、他国との競争にも対応できていない品目である。これについては、まず競争力の強化を図るべきである。第4象限は、日本の競争力は弱いものの、他国の競争には対応できている品目である。この品目においてもその地位を維持するためには、第3象限と同じく競争力の強化が必要となる。

加工品、部品、資本財に属するHS 4桁品目で評価した。各品目のデータは、国連のHSコード6桁の品目をいったんBECデータに変換し、その後再びHS 4桁に再集計したものである（注11）。

(1) 加工品

中国の加工品の輸入総額は、2005年の1,880億ドルから2013年には4,260億ドルに増加した。2013年は石油精製品（HS2710：7.5%）が最も多い。以下、環式炭化水素（HS2902：5.6%）、精製銅（HS7403：5.5%）、エチレン重合体（HS3901：3.5%）、軽油（HS2711：3.5%）となっている。石油化学製品が多いのが特徴である（図表19）。

（図表19）中国の加工品輸入上位10品目（2005年、2013年）

（100万ドル）

ランク	2005年			2013年		
	HS	品目	金額	HS	品目	金額
1	2710	石油精製品	10,424.9	2710	石油精製品	32,024.0
2	2917	ポリカルボン酸	6,140.0	2902	環式炭化水素	23,890.8
3	3901	エチレン重合体	6,079.4	7403	精製銅	23,440.9
4	2902	環式炭化水素	5,595.2	3901	エチレン重合体	14,840.2
5	2905	非環式アルコール	5,345.5	2711	軽油	14,811.4
6	7219	ステンレス鋼フラットロール製品	5,012.9	2905	非環式アルコール	13,261.4
7	7209	鉄鋼フラットロール製品（冷間圧延）	4,620.4	4703	化学木材パルプ	8,741.6
8	7403	精製銅	4,385.5	3802	活性炭	8,389.7
9	3907	ポリアセタール	4,356.2	3907	ポリアセタール	7,563.0
10	3903	スチレン重合体	4,306.3	3920	プラスチック製シート	7,019.0

（資料）UN, Comtrade

（注）輸入総額は「中国」からの輸入を差し引いた。

これに対して、日本からの加工品の輸入は、2005年の341億ドルから2010年に612億ドルに2倍近く増加した後、2013年には554億ドルに減少している。シェアでは2005年の18.2%から2013年には13.0%へ低下した。日本からの輸入は、環式炭化水素（HS2902：8.6%）が最も多く、以下、非環式炭化水素（HS2901：3.9%）、プラスチック製シート（HS3920：3.8%）、光ファイバー（HS9001：3.8%）の順となっている（図表20）。

さて、これら品目のシェアの変化と特化係数の関係は図表21の通りである。

該当品目632品目のうち、第1象限に位置するものが124品目、第2象限が191品目、第3象限が228品

(図表20) 加工品の対日本輸入上位10品目 (2005年、2013年)

(100万ドル、%)

ランク	2005年				2013年				
	HS	品目	金額	シェア	HS	品目	金額	シェア	特化係数
1	2902	環式炭化水素	1,938.1	34.6	2902	環式炭化水素	4,757.9	19.9	1.0
2	9001	光ファイバー	1,478.8	50.9	2901	非環式炭化水素	2,160.7	31.9	1.0
3	7210	鉄鋼フラットロール製品(被覆)	1,464.6	37.4	3920	プラスチック製シート	2,134.1	30.4	0.7
4	2710	石油精製品	1,105.9	10.6	9001	光ファイバー	2,117.2	32.7	0.7
5	7225	合金鋼フラットロール製品	896.5	45.8	3824	金属炭化物混合物	1,837.0	28.3	0.7
6	3920	プラスチック製シート	818.8	34.7	7403	精製銅	1,814.4	7.7	0.8
7	3824	金属炭化物混合物	809.5	32.4	2710	石油精製品	1,540.6	4.8	0.6
8	7208	鉄鋼フラットロール製品(熱間圧延)	797.6	29.6	7208	鉄鋼フラットロール製品(熱間圧延)	1,402.3	67.0	1.0
9	7209	鉄鋼フラットロール製品(冷間圧延)	761.6	16.5	7210	鉄鋼フラットロール製品(被覆)	1,107.2	38.3	0.9
10	3907	ポリアセタール	759.2	17.4	3907	ポリアセタール	1,019.3	13.5	0.3

(資料) UN, Comtrade

(注) シェアを算出する際の中国の輸入総額は「中国」からの輸入を差し引いた。

目、第4象限が89品目であった。日本の競争力が弱く、シェアが低下している第3象限の品目が多い。ただし主要品目(バブルが大きき品目)に目を向けると、第2象限に位置する品目が多いことがわかる。例えば環式炭化水素(HS2902)や光ファイバー(HS9001)がこれに該当する。それぞれの特化係数は1.0、0.7と、中国に対して高い競争力を持っているにもかかわらず、2013年のシェアは2005年に比較してそれぞれ▲14.7%ポイント、▲18.2%ポイント低下した。環式炭化水素では、韓国との競争が厳しく、近年は台湾のシェアが日本に迫っている(巻末図表32)。

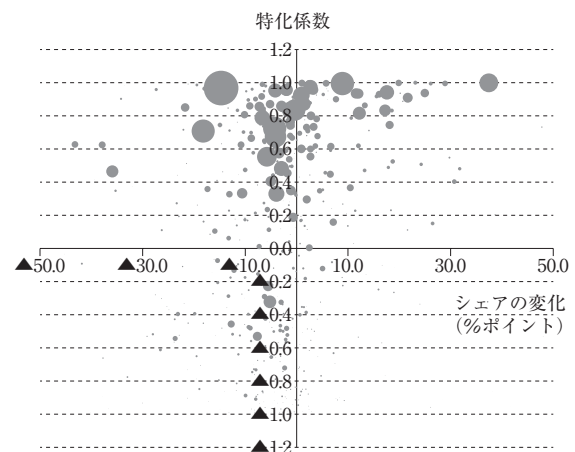
もっとも、特化係数が高く、シェアを伸ばした第1象限に属する品目もある。非環式炭化水素(HS2901)や鉄鋼フラットロール(熱間圧延)(HS7208)がこの代表例である。特化係数はともに1.0であり、かつシェアもそれぞれ8.9%ポイント、37.4%ポイント上昇した。

(2) 部品

中国の部品の輸入総額は2005年の1,670億ドルから2013年には3,900億ドルに増加した。2013年に最も多いのは集積回路(HS8542)であり、部品の輸入全体の53.2%を占めた。ついで自動車部品(HS8708:6.2%)、半導体デバイス(HS8541:5.4%)、携帯電話関連部品(HS8517:4.6%)、電気回路関連機器(HS8536:2.5%)の順になっている(図表22)。

これに対して、日本からの部品輸入は、2005年の361億ドルから2010年に604億ドルと急増したものの、2013年には535億ドルに減少している。これに伴い、シェアは2005年の21.5%から2010年に20.0%、2013

(図表21) 中国の輸入における日本輸出品のポジション(加工品)



(資料) UN, Comtrade

(注) 各品目はHSコード6桁をBEC3桁に変換後、HS4桁に再集計したもの。特化係数は2013年の中国データを用いて日本優位がプラスになるように計算。シェアの変化は中国の輸入における2005年と2013年の日本のシェアの変化(%ポイント)。中国の総輸入は、当該品目の総輸入から対中国輸入を控除した。バブルの大きさは中国の輸入金額(2013年)。

(図表22) 中国の部品輸入上位10品目 (2005年、2013年)

(100万ドル)

ランク	2005年			2013年		
	HS	品目	金額	HS	品目	金額
1	8542	集積回路	76,901.6	8542	集積回路	207,747.4
2	8473	コンピュータ関連部品	10,888.8	8708	自動車部品	24,109.6
3	8529	通信機器部品	10,817.4	8541	半導体デバイス	21,089.6
4	8541	半導体デバイス	9,588.5	8517	携帯電話関連部品	18,012.9
5	8708	自動車部品	6,710.5	8536	電気回路関連機器	9,928.1
6	8534	印刷回路	4,700.0	8473	コンピュータ関連部品	9,650.4
7	8536	電気回路関連機器	4,009.8	8534	印刷回路	8,716.6
8	8481	機械用弁	2,697.1	8481	機械用弁	7,808.1
9	9013	液晶デバイス	2,621.3	8483	ギア・歯車関連製品	5,203.8
10	8538	電機回路関連機器部品	2,341.3	8529	通信機器部品	5,040.6

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入総額は「中国」からの輸入を差し引いた。

(図表23) 中国の部品対日本輸入上位10品目 (2005年、2013年)

(100万ドル、%)

ランク	2005年				2013年				
	HS	品目	金額	シェア	HS	品目	金額	シェア	特化係数
1	8542	集積回路	9,285.9	12.1	8542	集積回路	13,032.8	6.3	0.8
2	8541	半導体デバイス	3,373.2	35.1	8708	自動車部品	7,252.1	30.1	0.5
3	8529	通信機器部品	2,875.6	26.6	8541	半導体デバイス	4,731.9	22.4	0.1
4	8473	コンピュータ関連部品	2,861.1	26.3	8536	電気回路関連機器	3,635.6	36.6	0.6
5	8708	自動車部品	2,578.8	38.4	8443	印刷機	2,463.8	51.1	0.4
6	8536	電気回路関連機器	1,554.8	38.8	8517	携帯電話関連部品	1,803.3	10.0	▲0.1
7	8507	蓄電池	1,302.8	61.5	8481	機械用弁	1,315.5	16.8	0.3
8	8534	印刷回路	937.6	19.9	9013	液晶デバイス	1,289.8	33.9	0.8
9	9013	液晶デバイス	808.3	30.8	8473	コンピュータ関連部品	1,099.1	11.4	0.0
10	8538	電機回路関連機器部品	729.2	31.1	8483	ギア・歯車関連製品	1,090.6	21.0	0.3

(資料) UN, Comtrade

(注) シェアを算出する際の中国の輸入総額は「中国」からの輸入を差し引いた。

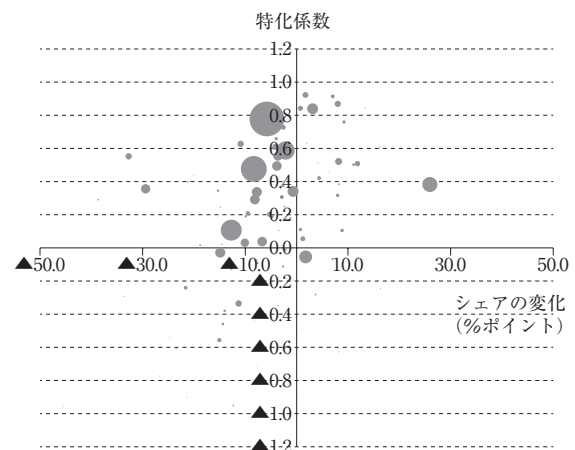
年には13.7%に低下した。とくに2010年以降のシェアの低下は著しい。

日本からの主要輸入品は、集積回路 (HS8542) が全体の24.3%を占める。以下、自動車部品 (HS8708:13.5%)、半導体デバイス (HS8541:8.8%)、電気回路関連機器 (HS8536:6.8%)、印刷機 (HS8443:4.6%) の順であり、中国の対世界輸入全体の上位品目と合致する品目が多い (図表23)。

日本の部品のシェアと特化係数の関係は図表24の通りである。

該当134品目のうち、第1象限に位置するものが25品目、第2象限が52品目、第3象限が43品目、第4象限が14品目であった。多くの主要品目 (バブルが大きい品目) が第2象限にある。例えば、

(図表24) 中国の輸入における日本輸出品のポジション (部品)



(資料) UN, Comtrade

(注) 各品目はHSコード6桁をBEC3桁に変換後、HS4桁に再集計したもの。特化係数は2013年の中国データを用いて日本優位がプラスになるように計算。シェアの変化は中国の輸入における2005年と2013年の日本のシェアの変化 (%ポイント)。中国の総輸入は、当該品目の総輸入から対中国輸入を控除した。バブルの大きさは中国の輸入金額 (2013年)。

集積回路（HS8542）と自動車部品（HS8708）の特化係数はそれぞれ0.8、0.5と日本優位であるが、シェアではそれぞれ▲5.8%ポイント、▲8.3%ポイントといずれも低下傾向にある。

集積回路の輸入に占める日本のシェアは2000年の25.8%から2005年に12.1%、2013年に6.3%と低下傾向を示しており、2013年には韓国、台湾、マレーシア、アメリカに次いで第5位に転落している（巻末図表28）。自動車部品の日本のシェアは期間を通じて高く、2013年も30.1%と高い水準を維持しているが、ドイツの追い上げが激しい（巻末図表29）。

他方、半導体デバイス（HS8541）の特化係数は0.1と低く、シェアも▲12.7%ポイント低下した。半導体デバイスは、日本は2012年まで輸入相手国第1位であったが、2013年に台湾に首位の座を譲った（巻末図表33）。

(3) 資本財

中国の資本財の輸入総額は2005年の1,120億ドルから2013年には2,110億ドルに増加した。金額の多いものから、液晶デバイス（HS9013：19.1%）、特殊航空機（HS8802：9.9%）、コンピュータ関連製品（HS8471：8.7%）、特殊機械（HS8479：3.8%）、トランスフォーマー（HS8504：3.2%）の順になっている（図表25）。

(図表25) 中国の資本財輸入上位10品目（2005年、2013年）

(100万ドル)

ランク	2005年			2013年		
	HS	品目	金額	HS	品目	金額
1	9013	液晶デバイス	22,389.7	9013	液晶デバイス	40,355.6
2	8471	コンピュータ関連製品	13,246.6	8802	特殊航空機	20,821.0
3	8479	特殊機械	7,725.2	8471	コンピュータ関連製品	18,348.1
4	8802	特殊航空機	5,704.2	8479	特殊機械	8,015.5
5	8532	コンデンサー	3,617.1	8504	トランスフォーマー	6,733.1
6	8504	トランスフォーマー	2,638.2	9031	測定用機器	6,416.7
7	9031	測定用機器	2,493.8	9027	分析用機器	6,076.6
8	8525	デジタルカメラなど記録媒体	2,243.6	8532	コンデンサー	5,789.0
9	8477	ゴム・プラスチック加工機械	2,236.4	9018	医療用機器	4,300.7
10	8414	気体ポンプ	2,190.8	8414	気体ポンプ	4,149.3

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入総額は「中国」からの輸入を差し引いた。

(図表26) 中国の資本財対日本輸入上位10品目（2005年、2013年）

(100万ドル、%)

ランク	2005年				2013年				
	HS	品目	金額	シェア	HS	品目	金額	シェア	特化係数
1	8479	特殊機械	3,115.1	40.3	9013	液晶デバイス	5,557.3	13.8	0.6
2	9013	液晶デバイス	2,340.3	10.5	8532	コンデンサー	2,588.6	44.7	0.9
3	8532	コンデンサー	1,640.9	45.4	8479	特殊機械	2,236.7	27.9	0.9
4	8477	ゴム・プラスチック加工機械	872.8	17.0	8504	トランスフォーマー	2,029.1	30.1	0.2
5	8471	コンピュータ関連製品	838.5	6.3	8456	レーザー加工機械	1,746.1	43.7	1.0
6	9031	測定用機器	727.0	29.2	9031	測定用機器	1,315.5	20.5	0.8
7	8504	トランスフォーマー	653.4	24.8	8457	金属加工用機械	1,262.3	35.3	1.0
8	8429	ブルドーザー	606.6	71.7	9027	分析用機器	1,179.0	19.4	0.8
9	8457	金属加工用機械	579.8	39.9	9032	自動調整機器	1,054.6	26.1	0.6
10	8462	鍛造機	557.3	33.4	8471	コンピュータ関連製品	917.2	5.0	▲0.9

(資料) UN, Comtrade

(注) シェアを算出する際の中国の輸入総額は「中国」からの輸入を差し引いた。

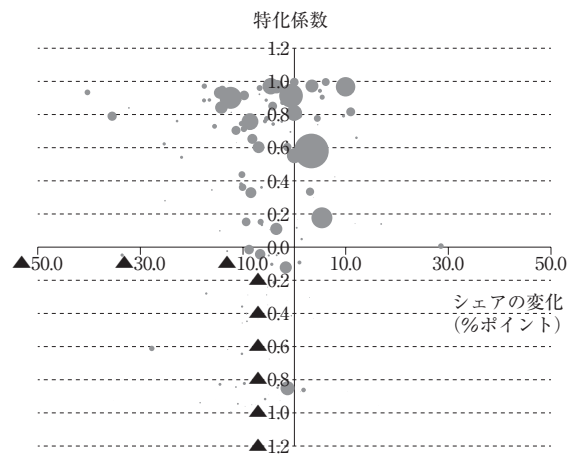
これに対し日本からの資本財の輸入は、2005年の236億ドルから2010年に426億ドルに増加した後、2013年に360億ドルへ減少した。日本のシェアは2005年の21.1%から2010年に22.1%とほぼ横ばいで推移したものの、2013年には17.0%に低下した。

日本からの主要輸入品は、液晶デバイス(HS9013:15.5%)、コンデンサー(HS8532:7.2%)、特殊機械(HS8479:6.2%)、トランスフォーマー(HS8504:5.6%)、レーザー加工機械(HS8456:4.9%)の順になっている(図表26)。

日本の資本財のシェアと特化係数の関係は図表27の通りである。該当品目160品目のうち、第1象限に位置するものが32品目、第2象限が63品目、第3象限が53品目、第4象限が12品目である。

液晶デバイス(HS9013)が特化係数も高く、2005年に比べるとシェアも上昇しているが、これは2000年代前半に大幅にシェアを下げた(2000年48.2%→2005年12.6%)後のトレンドであり、プレゼンスが向上しているとはいえない(巻末図表31)。レーザー加工機械(HS8456)は特化係数が1.0であり、シェアも43.7%と高い。特殊機械(HS8479)はシェアの下げ幅(▲12.4%ポイント)が大きく、2013年もシェアは28.1%と第1位であるものの、近年はドイツや韓国の追い上げが激しい(巻末図表36)。

(図表27) 中国の輸入における日本輸出品のポジション(資本財)



(資料) UN, Comtrade

(注) 各品目はHSコード6桁をBEC3桁に変換後、HS4桁に再集計したもの。特化係数は2013年の中国データを用いて日本優位がプラスになるように計算。シェアの変化は中国の輸入における2005年と2013年の日本のシェアの変化(%ポイント)。中国の総輸入は、当該品目の総輸入から対中国輸入を控除した。バブルの大きさは中国の輸入金額(2013年)。

(注10) 輸入相手国・地域として「中国」を含めた場合、2013年の輸入相手国の第3位となる。

(注11) BECコードからHSコードへの変換には国連が公開している対応表を用いた。対応表は以下のアドレスを参照。<http://unstats.un.org/unsd/trade/conversions/HS%20Correlation%20and%20Conversion%20tables.htm>

おわりに

ここまで、日本の対中国輸出と中国の輸入市場における日本のプレゼンスの変化を、金額とシェアの変化から考察してきた。中国経済の規模が拡大し、あるいは中国の輸出が増加すれば、日本からの部品や資本財の輸入が増えるという効果は、中国の工業化の進展と中国市場における他国との競争の加速に伴い、かつてほど期待できなくなっている。

本稿では、中国も輸入市場における日本のシェアの低下の現状と背景の指摘にとどまる。その原因究明には詳細な分析が必要である。競争要因は、品目によって、技術力、販売力、価格などさまざまであり、個別の分析とそれに沿った対応策が必要となる。例えば、日本企業の半導体の競争力については技術面での取り組みが必要であり、中国市場における自動車の競争力についてはディーラーなどの販売力強化が求められるとの指摘がある(大嶋[2014]、関[2014])。また、部品や加工品についてはサプライチェーンとの関係を明らかにする必要がある。これまで韓国企業や台湾企業が日本企業のサプライ

チェーンへの参入に注力してきたように、今後は、日本企業が、韓国企業や台湾企業、中国地場企業が形成するサプライチェーンに参入するための工夫が必要となるかもしれない。また、本稿では加工品、部品、資本財に焦点を当ててきたが、近年急速に拡大する高所得者層向けの消費財の輸出促進にも目を配るべきであろう。

本稿は、わが国の輸出競争力に注目したものであり、日本企業の競争力を評価したものではない。中国市場の開拓・確保には、輸出以外にも、中国での現地生産の拡大やASEAN諸国などの第三国の生産拠点を經由した輸出も重要な視点である。これらについての分析や展望は今後の調査の主要テーマとしたい。

(2015. 4. 6)

参考文献

- [1] 大嶋秀雄 [2014]. 「高まる台湾半導体産業の国際競争力—ファウンドリ事業とスマートフォン需要の拡大で勢いを増す」日本総合研究所『Research Focus』No.2014-038
- [2] 黒子正人 [2008]. 「BEC分類貿易指数の作成」野田容助・黒子正人・吉野久生『貿易関連指数による国際比較と分析』調査研究報告、開発センター2007-II-03、アジア経済研究所、2008年
- [3] 経済産業省『海外事業活動基本調査』（各年度版）<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kaigaizi/index.html>
- [4] 関辰一 [2014]. 「中国自動車市場の変化と今後のトレンド—低価格化に歯止め、需要は高度化・多様化の方向—」日本総合研究所『Research Focus』No.2014-012
- [5] 中華人民共和国国家統計局 [2014]. 『中国統計年鑑2014』中国統計出版社
- [6] 増田耕太郎 [2003]. 「中国の『対中国』輸入にみる華南の生産品」国際貿易投資研究所『国際貿易と投資』Autumn 2003 p.171-184
- [7] JETRO [2014]. 『ジェトロ世界貿易投資報告 2014年度版 日本を国際ビジネス循環の基点に』JETRO
- [8] IMF [2014]. *World Economic Outlook, October 2014*.
- [9] United Nations [2002]. *Classification by Broad Economic Categories*, Department of Economic and Social Affairs. (http://ec.europa.eu/eurostat/ramon/other_documents/bec/BEC_Rev_4.pdf 2015年1月9日ダウンロード)

(図表28) 集積回路 (8542) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	13,616	16,780	25,751	40,405	58,739	76,902	98,313	117,792	116,164	103,294	140,596	153,344	169,829	207,747
1 国地域名	日本	日本	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾
金額	3,507	3,999	5,978	9,793	14,686	18,881	24,857	29,233	29,539	28,243	37,142	41,089	50,118	72,177
シェア	25.8	23.8	23.2	24.2	25.0	24.6	25.3	24.8	25.4	27.3	26.4	26.8	29.5	34.7
2 国地域名	台湾	台湾	日本	日本	日本	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国
金額	2,357	3,074	5,850	8,162	9,140	14,562	18,767	22,014	22,961	21,147	31,054	33,862	39,657	47,670
シェア	17.3	18.3	22.7	20.2	15.6	18.9	19.1	18.7	19.8	20.5	22.1	22.1	23.4	22.9
3 国地域名	韓国	マレーシア	マレーシア	マレーシア	韓国	マレーシア	日本	フィリピン	日本	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア
金額	1,233	1,691	3,242	5,276	8,371	9,704	11,607	15,476	14,216	14,540	23,074	28,106	27,038	29,044
シェア	9.1	10.1	12.6	13.1	14.3	12.6	11.8	13.1	12.2	14.1	16.4	18.3	15.9	14.0
4 国地域名	アメリカ	アメリカ	韓国	韓国	マレーシア	日本	フィリピン	日本	マレーシア	日本	日本	日本	日本	アメリカ
金額	1,068	1,557	2,130	4,441	7,347	9,286	11,223	14,534	12,941	12,155	14,099	15,488	14,621	14,272
シェア	7.8	9.3	8.3	11.0	12.5	12.1	11.4	12.3	11.1	11.8	10.0	10.1	8.6	6.9
5 国地域名	マレーシア	韓国	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	マレーシア	マレーシア	フィリピン	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	日本
金額	1,038	1,422	1,840	3,678	5,458	7,948	11,036	12,825	11,976	6,169	7,949	6,421	7,060	13,033
シェア	7.6	8.5	7.1	9.1	9.3	10.3	11.2	10.9	10.3	6.0	5.7	4.2	4.2	6.3

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表29) 自動車部品 (8708) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	2,104	2,514	2,976	6,127	7,302	6,710	9,026	10,625	11,059	12,377	17,964	21,136	21,914	24,110
1 国地域名	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	ドイツ
金額	778	1,143	1,252	2,102	2,480	2,579	3,415	4,270	5,022	6,078	7,757	8,479	7,670	8,543
シェア	37.0	45.5	42.1	34.3	34.0	38.4	37.8	40.2	45.4	49.1	43.2	40.1	35.0	35.4
2 国地域名	日本	日本	日本	日本	ドイツ	韓国	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	日本
金額	594	782	886	1,818	2,104	1,635	2,012	2,819	3,084	2,941	4,860	6,227	7,518	7,252
シェア	28.2	31.1	29.8	29.7	28.8	24.4	22.3	26.5	27.9	23.8	27.1	29.5	34.3	30.1
3 国地域名	カナダ	カナダ	カナダ	韓国	韓国	ドイツ	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国
金額	366	112	206	689	1,118	1,195	1,535	1,299	1,086	1,452	2,264	2,611	2,744	3,363
シェア	17.4	4.4	6.9	11.2	15.3	17.8	17.0	12.2	9.8	11.7	12.6	12.4	12.5	13.9
4 国地域名	アメリカ	ブラジル	アメリカ	カナダ	台湾	フランス	フランス	アメリカ	アメリカ	アメリカ	フランス	フランス	アメリカ	アメリカ
金額	87	93	99	271	369	270	479	545	447	434	602	688	693	1,088
シェア	4.1	3.7	3.3	4.4	5.1	4.0	5.3	5.1	4.0	3.5	3.4	3.3	3.2	4.5
5 国地域名	台湾	アメリカ	韓国	台湾	アメリカ	アメリカ	アメリカ	フランス	フランス	フランス	アメリカ	アメリカ	フランス	フランス
金額	69	78	94	253	226	269	381	477	388	320	580	632	631	675
シェア	3.3	3.1	3.1	4.1	3.1	4.0	4.2	4.5	3.5	2.6	3.2	3.0	2.9	2.8

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表30) 乗用車 (8703) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	762	1,266	2,609	4,444	4,602	4,691	6,951	9,843	14,060	14,366	28,921	40,965	45,491	47,466
1 国地域名	日本	ドイツ	日本	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ
金額	451	492	1,427	1,944	1,909	1,573	2,941	3,437	4,501	4,886	11,364	15,397	17,010	13,383
シェア	59.3	38.9	54.7	43.7	41.5	33.5	42.3	34.9	32.0	34.0	39.3	37.6	37.4	28.2
2 国地域名	ドイツ	日本	ドイツ	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	アメリカ	アメリカ
金額	175	471	707	1,642	1,685	1,475	1,629	2,722	4,032	3,684	6,793	7,293	7,047	9,240
シェア	23.0	37.2	27.1	36.9	36.6	31.4	23.4	27.7	28.7	25.6	23.5	17.8	15.5	19.5
3 国地域名	スウェーデン	アメリカ	韓国	アメリカ	韓国	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	日本	日本
金額	36	67	132	244	343	448	770	1,065	1,870	2,224	3,169	5,464	6,927	7,031
シェア	4.7	5.3	5.1	5.5	7.5	9.6	11.1	10.8	13.3	15.5	11.0	13.3	15.2	14.8
4 国地域名	アメリカ	韓国	アメリカ	韓国	アメリカ	韓国	韓国	韓国	イギリス	韓国	イギリス	イギリス	イギリス	イギリス
金額	24	53	76	198	214	431	554	759	975	938	2,123	3,490	5,146	6,938
シェア	3.1	4.2	2.9	4.4	4.6	9.2	8.0	7.7	6.9	6.5	7.3	8.5	11.3	14.6
5 国地域名	ハンガリー	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	イギリス	スロバキア	韓国	イギリス	韓国	スロバキア	スロバキア	スロバキア
金額	17	52	61	129	126	176	300	572	943	797	1,600	2,910	3,075	2,890
シェア	2.2	4.1	2.4	2.9	2.7	3.7	4.3	5.8	6.7	5.5	5.5	7.1	6.8	6.1

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表31) 液晶デバイス (9013) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	811	1,297	4,279	11,704	20,676	25,011	28,773	36,401	39,397	31,529	43,547	44,316	45,084	44,156
1 国地域名	日本	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国
金額	391	402	2,011	4,607	8,702	10,916	14,256	17,369	18,522	13,683	19,470	21,240	20,332	18,969
シェア	48.2	31.0	47.0	39.4	42.1	43.6	49.5	47.7	47.0	43.4	44.7	47.9	45.1	43.0
2 国地域名	香港	日本	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾
金額	162	392	1,025	4,220	8,294	10,062	10,634	13,557	14,095	12,668	17,514	15,807	16,865	16,718
シェア	19.9	30.2	23.9	36.1	40.1	40.2	37.0	37.2	35.8	40.2	40.2	35.7	37.4	37.9
3 国地域名	韓国	韓国	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本
金額	82	197	951	2,350	2,827	3,149	3,347	4,817	6,020	4,595	5,612	6,254	6,613	6,847
シェア	10.1	15.2	22.2	20.1	13.7	12.6	11.6	13.2	15.3	14.6	12.9	14.1	14.7	15.5
4 国地域名	台湾	香港	香港	香港	フィリピン	フィリピン	香港	香港	香港	アメリカ	アメリカ	タイ	タイ	タイ
金額	79	120	134	202	289	310	148	169	148	119	191	230	346	398
シェア	9.7	9.3	3.1	1.7	1.4	1.2	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.5	0.8	0.9
5 国地域名	アメリカ	アメリカ	フィリピン	フィリピン	香港	香港	アメリカ	アメリカ	アメリカ	タイ	タイ	アメリカ	アメリカ	シンガポール
金額	39	58	53	111	261	253	107	136	142	90	171	199	212	242
シェア	4.9	4.5	1.2	1.0	1.3	1.0	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表32) 環式炭化水素 (2902) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	1,262	1,201	1,600	3,048	4,682	5,595	6,033	8,873	9,074	8,448	9,963	14,905	17,047	23,891
1 国地域名	韓国	韓国	韓国	韓国	日本	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国
金額	711	587	757	1,150	1,708	2,170	2,590	3,178	3,278	2,553	2,795	4,357	5,545	7,515
シェア	56.3	48.8	47.3	37.7	36.5	38.8	42.9	35.8	36.1	30.2	28.1	29.2	32.5	31.5
2 国地域名	日本	日本	日本	日本	韓国	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本
金額	397	411	489	1,011	1,654	1,938	2,066	3,165	2,721	2,254	2,272	3,036	3,629	4,758
シェア	31.4	34.3	30.6	33.2	35.3	34.6	34.3	35.7	30.0	26.7	22.8	20.4	21.3	19.9
3 国地域名	アメリカ	インドネシア	サウジアラビア	アメリカ	アメリカ	アメリカ	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾
金額	37	56	71	239	352	306	272	815	1,410	1,040	1,209	1,420	1,800	3,553
シェア	2.9	4.7	4.4	7.8	7.5	5.5	4.5	9.2	15.5	12.3	12.1	9.5	10.6	14.9
4 国地域名	インドネシア	サウジアラビア	インドネシア	サウジアラビア	サウジアラビア	台湾	サウジアラビア	アメリカ	サウジアラビア	サウジアラビア	サウジアラビア	サウジアラビア	イラン	サウジアラビア
金額	35	51	70	130	265	294	267	362	356	542	759	1,087	883	1,319
シェア	2.8	4.3	4.4	4.3	5.7	5.3	4.4	4.1	3.9	6.4	7.6	7.3	5.2	5.5
5 国地域名	台湾	台湾	シンガポール	シンガポール	シンガポール	サウジアラビア	シンガポール	インドネシア	アメリカ	アメリカ	インドネシア	インドネシア	タイ	アメリカ
金額	28	28	70	123	244	252	245	305	258	350	483	1,024	786	1,126
シェア	2.2	2.4	4.3	4.0	5.2	4.5	4.1	3.4	2.8	4.1	4.8	6.9	4.6	4.7

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表33) 半導体デバイス (8541) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	3,397	3,450	5,302	6,624	8,512	9,589	10,966	12,671	13,278	12,189	17,445	18,841	19,037	21,090
1 国地域名	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	台湾
金額	1,186	1,166	1,726	2,429	3,143	3,373	3,652	3,995	3,870	3,214	4,388	4,781	5,022	5,588
シェア	34.9	33.8	32.5	36.7	36.9	35.2	33.3	31.5	29.1	26.4	25.2	25.4	26.4	26.5
2 国地域名	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	日本
金額	619	640	928	1,251	1,689	2,004	2,306	2,787	3,091	2,937	4,284	4,626	4,507	4,732
シェア	18.2	18.6	17.5	18.9	19.8	20.9	21.0	22.0	23.3	24.1	24.6	24.6	23.7	22.4
3 国地域名	韓国	韓国	アメリカ	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	韓国	韓国	マレーシア	マレーシア	韓国	韓国
金額	309	295	681	631	848	974	1,167	1,421	1,576	1,490	2,294	2,620	3,396	3,342
シェア	9.1	8.6	12.8	9.5	10.0	10.2	10.6	11.2	11.9	12.2	13.2	13.9	17.8	15.8
4 国地域名	香港	香港	マレーシア	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	マレーシア	マレーシア	韓国	韓国	マレーシア	マレーシア
金額	275	286	430	477	661	815	1,043	1,290	1,482	1,431	2,279	2,588	2,589	2,817
シェア	8.1	8.3	8.1	7.2	7.8	8.5	9.5	10.2	11.2	11.7	13.1	13.7	13.6	13.4
5 国地域名	アメリカ	アメリカ	韓国	香港	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	アメリカ
金額	270	256	374	389	355	419	501	572	645	579	952	935	823	1,006
シェア	8.0	7.4	7.1	5.9	4.2	4.4	4.6	4.5	4.9	4.8	5.5	5.0	4.3	4.8

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表34) 電機回路関連機器 (8536) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	1,518	1,760	1,950	2,549	3,349	4,010	5,004	5,779	6,295	5,888	7,954	9,112	9,437	9,928
1 国地域名	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本
金額	467	548	645	899	1,223	1,555	1,999	2,319	2,499	2,299	3,074	3,579	3,787	3,636
シェア	30.7	31.1	33.1	35.3	36.5	38.8	39.9	40.1	39.7	39.0	38.6	39.3	40.1	36.6
2 国地域名	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国
金額	190	194	253	326	386	442	460	619	708	817	1,111	1,273	1,387	1,562
シェア	12.5	11.1	13.0	12.8	11.5	11.0	9.2	10.7	11.2	13.9	14.0	14.0	14.7	15.7
3 国地域名	アメリカ	香港	香港	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ
金額	160	190	189	239	327	351	452	472	581	552	788	888	832	990
シェア	10.6	10.8	9.7	9.4	9.8	8.8	9.0	8.2	9.2	9.4	9.9	9.7	8.8	10.0
4 国地域名	香港	アメリカ	アメリカ	ドイツ	ドイツ	韓国	台湾	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ
金額	153	176	174	214	268	334	450	471	505	422	519	564	600	631
シェア	10.1	10.0	8.9	8.4	8.0	8.3	9.0	8.2	8.0	7.2	6.5	6.2	6.4	6.4
5 国地域名	ドイツ	ドイツ	ドイツ	香港	韓国	ドイツ	ドイツ	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾
金額	112	147	154	201	233	266	346	434	400	344	426	471	448	466
シェア	7.4	8.3	7.9	7.9	6.9	6.6	6.9	7.5	6.4	5.8	5.4	5.2	4.7	4.7

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表35) 印刷機 (8443) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	831	1,245	1,085	1,406	1,540	1,426	1,450	5,874	5,790	5,268	8,021	8,180	6,499	6,102
1 国地域名	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本
金額	335	584	389	518	623	595	638	2,588	2,584	2,326	3,347	3,545	3,122	2,826
シェア	40.3	46.9	35.9	36.8	40.4	41.8	44.0	44.1	44.6	44.2	41.7	43.3	48.0	46.3
2 国地域名	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	ドイツ	ドイツ	ドイツ	マレーシア	ドイツ	ドイツ	ドイツ
金額	215	293	325	436	502	457	390	635	576	548	929	817	717	719
シェア	25.8	23.6	29.9	31.0	32.6	32.1	26.9	10.8	9.9	10.4	11.6	10.0	11.0	11.8
3 国地域名	台湾	フランス	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	シンガポール	シンガポール	マレーシア	ドイツ	マレーシア	シンガポール	シンガポール
金額	65	77	93	104	110	76	78	461	333	484	792	680	502	646
シェア	7.8	6.2	8.5	7.4	7.1	5.3	5.4	7.8	5.7	9.2	9.9	8.3	7.7	10.6
4 国地域名	アメリカ	台湾	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	韓国	マレーシア	シンガポール	シンガポール	シンガポール	マレーシア	マレーシア
金額	44	74	58	63	55	62	57	376	321	386	721	618	462	400
シェア	5.3	5.9	5.3	4.5	3.6	4.3	3.9	6.4	5.5	7.3	9.0	7.6	7.1	6.5
5 国地域名	フランス	アメリカ	フランス	スイス	イギリス	イギリス	イタリア	インドネシア	韓国	韓国	韓国	ベトナム	アイルランド	ベトナム
金額	40	55	45	50	45	48	52	303	298	268	333	396	352	262
シェア	4.8	4.4	4.1	3.5	2.9	3.3	3.6	5.2	5.1	5.1	4.2	4.8	5.4	4.3

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表36) 特殊機械 (8479) の輸入上位 5 カ国地域

(1,000ドル、%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
全体	3,594	4,009	4,895	6,289	9,788	8,586	9,696	13,191	13,688	10,550	20,745	28,025	10,402	9,842
1 国地域名	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本
金額	1,285	1,325	1,699	2,405	3,658	3,295	3,996	4,758	4,756	3,045	7,282	9,363	3,590	2,769
シェア	35.8	33.0	34.7	38.2	37.4	38.4	41.2	36.1	34.7	28.9	35.1	33.4	34.5	28.1
2 国地域名	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	アメリカ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ
金額	462	576	727	1,020	1,623	1,473	1,477	2,302	1,923	1,950	2,883	4,484	1,945	1,853
シェア	12.8	14.4	14.9	16.2	16.6	17.2	15.2	17.4	14.0	18.5	13.9	16.0	18.7	18.8
3 国地域名	アメリカ	アメリカ	台湾	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	ドイツ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	韓国
金額	457	473	587	659	1,315	778	1,115	1,480	1,806	1,202	2,741	3,092	1,180	1,517
シェア	12.7	11.8	12.0	10.5	13.4	9.1	11.5	11.2	13.2	11.4	13.2	11.0	11.3	15.4
4 国地域名	台湾	台湾	アメリカ	台湾	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	アメリカ
金額	417	471	526	577	775	766	736	1,120	1,240	1,004	1,749	2,656	1,083	1,029
シェア	11.6	11.7	10.8	9.2	7.9	8.9	7.6	8.5	9.1	9.5	8.4	9.5	10.4	10.5
5 国地域名	韓国	韓国	韓国	韓国	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	スイス	台湾	台湾
金額	261	317	331	485	703	676	723	927	861	481	1,251	1,620	604	687
シェア	7.3	7.9	6.8	7.7	7.2	7.9	7.5	7.0	6.3	4.6	6.0	5.8	5.8	7.0

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。

(図表37) コンデンサー (8532) の輸入上位5カ国地域

(1,000ドル、%)

		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
	全 体	1,520	1,508	2,143	2,759	3,311	3,787	4,824	5,964	5,653	4,867	6,280	6,746	6,114	5,889
1	国地域名	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本	日本
	金 額	597	542	843	1,111	1,408	1,700	2,210	2,769	2,571	2,093	2,811	3,089	2,941	2,609
	シェア	39.2	35.9	39.3	40.3	42.5	44.9	45.8	46.4	45.5	43.0	44.8	45.8	48.1	44.3
2	国地域名	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国
	金 額	312	332	497	638	720	718	801	865	785	624	833	794	659	739
	シェア	20.5	22.0	23.2	23.1	21.7	19.0	16.6	14.5	13.9	12.8	13.3	11.8	10.8	12.5
3	国地域名	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	台湾	台湾	台湾	台湾	台湾
	金 額	189	175	245	273	286	317	449	639	553	589	629	739	616	634
	シェア	12.4	11.6	11.4	9.9	8.7	8.4	9.3	10.7	9.8	12.1	10.0	11.0	10.1	10.8
4	国地域名	香港	香港	香港	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	マレーシア
	金 額	115	139	164	147	178	202	272	294	265	248	371	386	321	350
	シェア	7.6	9.2	7.7	5.3	5.4	5.3	5.6	4.9	4.7	5.1	5.9	5.7	5.2	5.9
5	国地域名	アメリカ	アメリカ	マレーシア	香港	メキシコ	メキシコ	アメリカ	タイ	タイ	マレーシア	マレーシア	マレーシア	マレーシア	フィリピン
	金 額	68	58	108	140	103	124	163	227	256	244	334	342	314	279
	シェア	4.4	3.9	5.0	5.1	3.1	3.3	3.4	3.8	4.5	5.0	5.3	5.1	5.1	4.7

(資料) UN, Comtrade

(注) 輸入相手国に「中国」が含まれる場合、それを控除して整理した。